

(24) 一般社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 一般社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会
- 2 目 的 果実の生産、流通及び加工に係る総合的な施策の推進を図るため、本会の会員が果実の生産安定並びに果実及び果実製品の需要拡大を図るための事業を実施する場合に当該会員に対し補助金を交付する事業などを行い、もって果樹農業者の経営の安定を図ることを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成25年3月25日
(社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会設立許可年月日
昭和62年3月20日)
- 4 組織変更登記年月日 平成25年4月1日
(社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会設立登記年月日
昭和62年3月20日)
- 5 基 本 財 産 出 え ん 金 30,000,000円
- | | |
|--------------------|-------------|
| 鳥 取 県 出 え ん 金 | 7,500,000円 |
| 公益財団法人中央果実協会出えん金 | 15,000,000円 |
| 全国農業協同組合連合会出えん金 | 5,140,000円 |
| 鳥取県信用農業協同組合連合会出えん金 | 1,000,000円 |
| 全国共済農業協同組合連合会出えん金 | 1,000,000円 |
| 鳥取いなば農業協同組合出えん金 | 170,000円 |
| 鳥取中央農業協同組合出えん金 | 100,000円 |
| 鳥取西部農業協同組合出えん金 | 70,000円 |
| 河原果実農業協同組合出えん金 | 10,000円 |
| 倉吉市果実農業協同組合出えん金 | 10,000円 |
- 6 役 員 理 事 6人 監 事 2人
- 理 事 長 高 見 俊 雄 (全国農業協同組合連合会鳥取県本部
運営委員会会長)

専務理事 山 田 晋 爾（全国農業協同組合連合会鳥取県本部
県本部長）

理 事 西 山 信 一（鳥取県農林水産部長）

” 福 山 巖（鳥取県信用農業協同組合連合会経営
管理委員会副会長）

” 永 岡 幸 光（全国共済農業協同組合連合会鳥取県
本部本部長）

” 漆 原 清 志（鳥取県農業共済組合連合会参事）

監 事 山 田 準 二（鳥取いなば農業協同組合代表理事常
務）

” 北 島 英 一（鳥取県農業信用基金協会参事）

7 職 員 0人

8 事 務 所 鳥取市五反田町3番地

二 平成24年度事業実施状況

1 事業の概要

本県果樹農業の活性化を図るため、果実の生産販売拡大対策等の諸対策を講じ、需給の安定的拡大と果樹農業者の経営安定を目的として、果実等生産消費推進対策を図るための果実生産販売拡大対策事業、並びに果実緊急価格安定対策事業について、各事業費補助金の交付を行った。

優良品目・品種への転換を支援するため、平成23年度から国庫補助事業で、果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業の取組を開始した。

また、果樹農業の発展に資するため、平成12年度第2回から全国果樹技術・経営コンクールに出品し、毎年優秀な成績を収めている。

(1) 果実生産販売拡大対策事業

本県果実の生産販売拡大の諸対策を講じ、果樹の活性化を図るため、会員農協からの負担金による交付準備金を造成し、次の事業を実施した。

交付準備金の造成

果実生産販売拡大対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成した。

宣伝負担金

(単位：円)

区分 対象果実		交付準備金 造成額	負担内訳	備考
なし	計画	15,379,000	農協会員 (5会員)	当該年度(1月～12月が対象)の全農取扱数量(国内、海外含む)に進物取扱数量(会員農協より自己申告数量)を加えた数量に、 なし 1.3 円/kg、 かき 1.5 円/kg(但し西条柿は 2.5 円/kg) ぶどう 1.5 円/kg を基準とする。
	実績	17,056,063		
かき	計画	3,075,000	農協会員 (3会員)	
	実績	3,667,599		
ぶどう	計画	555,000	農協会員 (2会員)	
	実績	674,803		
合計	計画	19,009,000		
	実績	21,398,465		

基金交付

果実の生産と消費の拡大を図るため、全国農業協同組合連合会鳥取県本部（JA全農とっとり）等が実施した次の事業に対して基金20,310,078円を交付した。

(単位：円)

事業項目	事業主体	対象果実	事業の内容	総事業費	基金交付額
国内消費 拡大対策 事業	JA全農 とっとり	なし	宣伝広告(テレビ・新聞広 告、パブリシティー用果実)	1,253,415	742,465
		二十世紀			
		なし	宣伝資材(ポスター、大のぼ り、販促チラシ)	3,513,723	3,013,723
		二十世紀			
		新品種			
		"	宣伝会(試食用果実、宣伝活 動キャンペーン)	4,068,371	3,318,371
		なし計		8,835,509	7,074,559
		かき	宣伝広告(ラジオ宣伝、パブ リシティー用果実)	514,605	414,605
		西条			
		"	宣伝資材(ポスター、大のぼ り)	2,089,920	1,989,920
		"	宣伝会(試食用果実、宣伝活 動キャンペーン)	1,413,462	1,313,462
		かき計		4,017,987	3,717,987
		ぶどう	宣伝広告(ラジオ宣伝、パブ リシティー用果実)	785,310	770,610
		"	宣伝資材(ポスター、大のぼ り、スタンドパック)	477,750	477,750
		"	宣伝会(試食用果実、宣伝活 動キャンペーン)	165,585	165,585
ぶどう計		1,428,645	1,413,945		
合	計		14,282,141	12,206,491	

国内出荷 価格補て ん事業	J A 全農 とっとり	な し	国内市場調整並びに市場開 拓のため、関東市場へ出荷す る場合の販売価格差額を補 てんする経費(H24 は関東 市場市況が他市場に比べ堅 調であった為、発動せず)	0	0
合 計				0	0
果 樹 産 地 指 導 対 策 事 業	J A 全農 とっとり	な し	非破壊糖度計の導入	0	0
			全国大会参加旅費	584,000	584,000
			許諾料一時金(ジョイント栽 培)	263,760	263,760
合 計				847,760	847,760
国 内 合 計				15,129,901	13,054,251
輸 出 振 興 対 策 事 業	全輸協 (日園連)	二十世紀 あたご	アジア地域(台湾、香港)で の宣伝販売活動	5,327,437	2,364,725
	J A 全農 とっとり	二十世紀 あたご あんぼ柿		5,128,031	2,568,303
	全輸協 (日園連)	二十世紀	米国における宣伝販売活動 (総事業費 4,921,650 円)	2,469,650	1,000,000
	J A 全農 とっとり	"	ロシアにおける宣伝販売活 動	636,278	111,441
合 計				13,561,396	6,044,469

輸 出 促 進 強 化 対 策 事 業	全輸協 (日園連)	二十世紀	輸出検疫官招へい事業	42,304	42,304	
	J A 全農 とっとり	二十世紀	残留農薬検査事業	1,167,000	583,500	
		あたご他				
		二十世紀	対米輸出奨励金	424,620	424,620	
	富 有		貯蔵奨励金	160,934	160,934	
合 計				1,794,858	1,211,358	
輸 出 計				15,356,254	7,255,827	
総 合 計				30,486,155	20,310,078	

(2) 果実緊急価格安定対策事業

本県産果実の需給調整を図るため、会員農業協同組合等からの負担金及び県補助金による交付準備金を造成して次の事業を実施した。

交付準備金の造成

果実緊急価格安定対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成した。

(単位：円)

区 分	交付準備金 造 成 額	負担内訳	備 考
計 画	15,000,000	農協会員 (5 会員)	当該年度(1月～12月が対象)の全農取扱 数量(国内、海外含む)に進物取扱数量(会 員農協自己申告数量)を加えた数量×な し1.044239071円/kgを基準とし 13,700,473円を造成した
実 績	13,700,473		
計 画	15,000,000	鳥取県補助 金	果実緊急価格安定対策事業費補助金
実 績	12,863,308		
計画合計	30,000,000		
実績合計	26,563,781		

特別交付準備金の造成

当事業負担金取扱要領に基づき、平成24年度実績が「主要品種(二十世紀梨)目標販売単価280円」を達成したことから、特別交付準備金を積み立てた。会員負担額は次のとおり設定した。

対象会員名	対象数量(kg)	負担金額(円)	備 考
鳥取いなば農業協同組合	2,779,381	179,398	
鳥取中央農業協同組合	7,882,605	508,791	
鳥取西部農業協同組合	2,238,856	144,509	
河原果実農業協同組合	99,030	6,392	
倉吉市果実農業協同組合	120,182	7,757	
合 計	13,120,054	846,847	

注) 当事業業務方法書第5条3項及び当事業負担金取扱要領に基づき会員負担となる8,468,470円の1/10相当額846,847円を積立額の基礎とする。

基金交付

果実の需給調整を図るため、需給調整委員会で決定した次の事業に補助金を交付した。

(単位：円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	基金交付額
果実緊急 価格安定 対策事業	なし	国内出荷運賃補てん事業 国内出荷調整並びに契約的販売の推進を目的として関東市場へ出荷する場合の運賃を補てんする経費。 実施計画承認：9月6日 対象品目：二十世紀、幸水、新興他 対象期間：初出荷より販売終了まで 対象数量：107,525箱/10kg	16,099,776	16,099,776
		国内出荷調整保管事業 需給調整と卸売市場価格安定の為、市場以外の低温貯蔵庫等に調整保管する場合の貯蔵保管経費及び販売差額の補てん。	6,689,992	6,689,992

		<p>発動日：9月6日</p> <p>対象品目：二十世紀、秋栄、王秋</p> <p>対象期間：初出荷より販売終了まで</p> <p>対象数量：15,990箱/10kg</p>		
		<p>海外出荷調整保管事業</p> <p>海外輸出向として低温貯蔵庫等に調整保管した貯蔵保管経費。</p> <p>実施計画承認：9月6日</p> <p>対象品目：二十世紀、あたご他</p> <p>対象期間：初出荷より販売終了まで</p> <p>対象数量：9,335箱/10kg</p>	947,661	947,661
		<p>価格安定対策事業</p> <p>海外輸出における植物検疫上の障害等により生じた費用。</p> <p>実施計画承認：9月6日</p> <p>対象品目：二十世紀</p> <p>対象期間：初出荷より販売終了まで</p> <p>対象数量：3,126箱/10kg</p>	2,826,352	2,826,352
	合	計	26,563,781	26,563,781

(3) 果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業

優良品目・品種への転換、園地整備、労働力の確保など前向きな取組を行う担い手や産地を支援し、優良品目・品種への改植に対しては、改植後の未収益期間を支援する事業であり、平成24年度は2産地協議会からの申請により実施した。

事業の実施状況

(単位：円)

事業内容	計画申請			実績申請(請求)		
	園地	事業費	国交付金 申請額	園地	事業費	国交付金 申請額
優良品目・品種への 転換(改植・高接ぎ)	12	12,362,576	6,167,664	8	5,478,198	2,739,098
用水・かん水施設の 整備	6	3,582,350	1,791,175	5	2,112,350	1,056,175
果樹未収益期間支援 事業	12	3,766,600	3,766,600	8	2,457,000	2,457,000
合 計	30	19,711,526	11,725,439	21	10,047,548	6,252,273

(4) 全国果樹技術・経営コンクール

本県果樹農業の発展に資するため、先進的な果樹農業者の技術・経営改善に関する啓発や士気・意欲を喚起する取組として、『全国果樹技術・経営コンクール』への出品財を募集し、本コンクールに参加した。

第14回全国果樹技術・経営コンクールの事業実績

出品者：JA鳥取いなば農協 郡家果実部 西尾 愛治氏

出品果樹：なし

受賞の賞：農林水産省生産局長賞

実施費用

(単位：円)

科目	計画	実績	備考
会議費	20,000	9,800	検討会費用
旅費交通費	150,000	133,910	表彰式旅費
調査費	100,000	100,000	出品財調査委託料
印刷消耗品費	20,000	10,000	謝礼

そ の 他	10,000	210	資料郵送料等
計	300,000	253,920	

実施費用は、中央果実協会 推進交付金より充当

(5) 特別事業費の受入（中央果実協会 推進交付金）

果実の需要の拡大、安定的な生産出荷の推進、需給調整等の事業の円滑な推進を図るために必要な運営事務費として、中央果実協会より1,044,590円を受け入れた。

一般社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会
収 支 計 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	事業活動収入	72,523,764	78,282,256	5,758,492	
	1 基本財産運用収入	270,000	270,000	0	
	(1) 基本財産利息収入	270,000	270,000	0	
	2 特定資産運用収入	8,693	8,669	24	
	(1) 果実生産販売拡大交付 準備金運用収入	8,693	8,669	24	
	3 補助金等収入	72,245,071	78,002,624	5,757,553	
	(うち県補助金収入)	(15,000,000)	(12,863,308)	(2,136,692)	
	(1) 果実生産販売拡大交付 準備金収入	19,009,000	21,398,465	2,389,465	
	(2) 果実生産販売拡大交付 準備金繰入収入	21,674,071	21,674,071	0	
	(3) 果実緊急価格安定対策 交付金収入	30,000,000	26,563,781	3,436,219	
	(4) 果実緊急特別価格安定 対策交付金収入	0	846,847	846,847	
	(5) 果樹経営支援・果樹未 収益期間支援事業費交 付金収入	0	6,252,273	6,252,273	
	(6) 推進交付金収入	1,322,000	1,044,590	277,410	
	(7) 果樹経営支援対策推進 事務費収入	240,000	222,597	17,403	
	4 雑収入	0	963	963	
	(1) 受取利息	0	963	963	
	当期収入合計(A)	72,523,764	78,282,256	5,758,492	
	前期繰越収支差額	684,767	684,767	0	
	収入合計(B)	73,208,531	78,967,023	5,758,492	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	事業活動支出	73,208,531	77,235,033	4,026,502	
	1 事業活動支出	70,691,764	75,897,259	5,205,495	
	(1) 果実生産販売拡大対 策事業費支出	35,558,000	20,310,078	15,247,922	
	(2) 果実緊急価格安定対 策事業費支出	30,000,000	26,563,781	3,436,219	
	(3) 果実生産販売拡大対 策交付準備金繰入支 出	5,133,764	22,771,127	17,637,363	
	(4) 果樹経営支援・果樹 未収益期間支援事業 費支出	0	6,252,273	6,252,273	
	2 管理費支出	2,516,767	1,337,774	1,178,993	
	(1) 管理費支出	2,516,767	1,337,774	1,178,993	
	当期支出合計(C)	73,208,531	77,235,033	4,026,502	
	当期収支差額(A)-(C)	684,767	1,047,223	1,731,990	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	1,731,990	1,731,990		

一般社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会
貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	885,143	557,767	327,376
未収金	0	4,540,067	4,540,067
流動資産合計	885,143	5,097,834	4,212,691
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預り出資金引当資産	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
交付準備金引当資産	23,617,974	21,674,071	1,943,903
特定資産合計	23,617,974	21,674,071	1,943,903
固定資産合計	53,617,974	51,674,071	1,943,903
資産合計	54,503,117	56,771,905	2,268,788
負債の部			
1 流動負債			
事業未払金	0	4,413,067	4,413,067
流動負債合計	0	4,413,067	4,413,067
2 固定負債			
預かり出資金	30,000,000	30,000,000	0
固定負債合計	30,000,000	30,000,000	0
負債合計	30,000,000	34,413,067	4,413,067
正味財産の部			
1 指定正味財産			
交付準備金	23,617,974	21,674,071	1,943,903
指定正味財産合計	23,617,974	21,674,071	1,943,903
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(23,617,974)	(21,674,071)	(1,943,903)
2 一般正味財産	885,143	684,767	200,376
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	24,503,117	22,358,838	2,144,279
負債及び正味財産	54,503,117	56,771,905	2,268,788

三 平成25年度事業計画

1 事業計画

果実の需要の拡大、果実の安定的な生産出荷の推進、果実の需給調整等を図ることを目的として、定款、業務方法書の定めるところにより、次の事業を実施する。

(1) 果実生産販売拡大対策事業

現下の厳しい果樹情勢に対処し、本県果実の生産販売拡大の諸対策を講じ、果樹の活性化を図るため、単県事業を次のとおり実施する。

交付準備金の造成

果実生産販売拡大対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成する。

宣伝負担金

(単位：千円)

対象果実	区分	交付準備金 造成額	負担内容
なし		13,650	負担金徴収先：会員農協 負担基準：当該年度(1月～12月が対象)の全農 取扱数量(国内、海外含む)に進物取扱数量(会員 農協より自己申告数量)を加えた数量を基準と して品目別負担金を徴収する。
かき		3,620	なし 1.3 円/kg かき 2.5 円/kg 注1
ぶどう		540	ぶどう 1.5 円/kg
合計		17,810	納入時期及び徴収方法：平成26年1月末日まで に会員より徴収するものとする。

注1 平成24年度まで西条柿 2.5 円/kg、その他柿 1.5 円/kg

本年度より全ての柿で 2.5 円/kg に変更。

補助金の交付

果実需要拡大を図るため、JA全農ととり等が実施する次の事業に補助金を交付する。

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	補助金交付額
国内消費拡大対策事業	なし 二十世紀	宣伝広告(イベント、新聞雑誌広告他、パブリシティー用果実サンプル)	2,200	1,600
	なし 二十世紀他	宣伝資材の作成配布(ポスター、宣伝資材他)	2,500	2,100
	なし 二十世紀他	宣伝会の開催(試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	3,900	3,300
	小計		8,600	7,000
	かき 西条	宣伝広告(メディア広告、パブリシティー用果実サンプル)	600	500
	かき 西条	宣伝資材の作成配布(ポスター、宣伝資材他)	2,200	2,100
	かき 西条	宣伝会の開催(試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	1,800	1,500
	小計		4,600	4,100
	ぶどう	宣伝広告(ラジオ広告、パブリシティー用果実サンプル)	150	135
	ぶどう	宣伝資材の作成配布(ポスター、宣伝資材他)	900	900
	ぶどう	宣伝会の開催(試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	250	250
	小計		1,300	1,285
	合計		14,500	12,385
国内出荷価格補てん事業	なし	国内市場調整並びに市場開拓のため、関東地区の市場へ出荷する場合の販売価格の差額を補てんする経費	4,000	4,000
	合計		4,000	4,000

果樹産地指導対策事業	なし	梨全国大会 費用助成	1,300	1,300
	かき	新規包装資材 開発・製作費用	400	400
	合 計		1,700	1,700
国 内 合 計			20,200	18,085
輸出振興対策事業	二十世紀、 あたご、富 有、西条	アジア地域(台湾、香港、タイ)での 宣伝販売活動	10,000	4,500
	なし	米国、ロシアにおける宣伝販売活動	6,000	1,600
	合 計		16,000	6,100
輸出促進強化対策事業	なし	輸出検疫(台湾検査官招聘)	200	200
	なし	残留農薬検査(台湾、米国輸出地域 残留農薬分析試薬等)	1,200	600
	二十世紀	対米他輸出奨励金	600	600
	富有	貯蔵奨励金	200	200
	合 計		2,200	1,600
輸 出 合 計			18,200	7,700
総 合 計			38,400	25,785

(2) 果実緊急価格安定対策事業

現下の厳しい販売情勢に対処して、本県産果実の戦略的出荷調整対策の諸事業を講じ、計画的な出荷体制を強化し価格安定を図るため、単県事業を次のとおり実施する。

交付準備金

果実緊急価格安定対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり計画する。

(単位：千円)

区分 対象果実	交付準備金 造 成 額	負 担 内 容
な し	15,847	負担金徴収先：会員農協 15,847 千円 会員農協負担基準：なし 1.43 円 / kg 当該年度(1月～12月が対象)の全農取扱数量(国内、海外含む)に進物取扱数量(会員農協より自己申告数量)を加えた数量を基準として品目別負担金を徴収する。 納入時期及び徴収方法：平成 26 年 1 月末日までに会員より徴収するものとする。 特別交付準備金：平成 24 年度負担金取扱要領に基づき、主要品種である二十世紀梨の価格が目標単価kg当り平均 280 円を上回り徴収を行った。平成 24 年度国内出荷運賃補てん事業実績 16,099,776 円の内、会員負担となる 8,468,470 円の 1/10 相当額 846,847 円を追加徴収、平成 25 年度交付準備金に繰入する。
	14,153	鳥取県補助金
合 計	30,000	

補助金の交付

果実の需給調整を図るため、会員が実施する次の事業に補助金を交付する。

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	事業費	補助金額
果実緊急価格安定 対策事業	な し	国内出荷運賃補てん事業	17,000	17,000
		国内出荷調整保管事業	6,000	6,000
		海外出荷調整保管事業	3,000	3,000
		価格安定対策事業	4,000	4,000
		合 計	30,000	30,000

